

南陵タイムズ

編集・発行
静岡県立清水南高等学校・
同中等部
新聞部
編集長 大場百華
副編集長 名倉花
記者
野上しずく 清水美和
鷺巣空 中田そら
根岸初音 松山拓未
望月駆流
サポート高校生
宮本和奏 柴崎百花
田邊皓星

頑張れエスパルス！ パルちゃんと応援

5月21日土曜日、ホームであるIAIスタジアムで、名古屋グランパス戦が行われた。この日は、エスパルスのマスコットキャラクターパルちゃんとメインの様々なイベントがスタジアム内各所で開催された。名古屋からグランパスくんも来場し、コラボグッズの販売も行われるなど両チームのサポーターを楽しませてくれた。

パルちゃんグランパスくんとコラボ

エスパルスと名古屋グランパスの試合はあいにくの雨。しかしその天候にもかかわらず、会場は熱気と興奮に包まれ、皆が今か今かと試合を待っていた。試合が始まる前のスタジアム付近では、たくさんの売店と全国各地から試合を観戦しにきたファンでにぎわっており、両チームのグッズを買っていた人が多く見られた。人気の商品は清水エスパルスのパルちゃんと名古屋グランパスのグランパスくんとのコラボグッズ。今回の試合に向けて作られた新商品だそうで、店内でのアナウンスでも注目商



品として紹介されていた。またエスパルスファンの方々にインタビュしたところ、大半が清水から試合を観戦しにきていて地元でエスパルスを応援しているそうだ。しかし中には東京都などから来た人もいて、エスパルスは静岡県内にとどまらず他県からも人気があるようだ。

にじさんじさんとコラボ

5月21日雨の中、エスパルスIAIスタジアムのイベントであるエスパルスVS名古屋グランパスの試合に取材に行った。互いのチームを応援しようとする



初にパルちゃんとピカルちゃん、グランパスくんの3人とツアールに参加した方達の撮影会が行われた。3人のキャラクター達が参加者を楽しませ、心に残る思い出の1枚を撮影することができた。

若男女の大勢な人達がスタジアムに長い行列をつくり流れ込んでいるのが見え、グッズなどを買って楽しんでいる人達の笑顔が見られた。

5月21日の試合にてエスパルスYubeの「にじさんじ」とコラボをし、キャラクターの等身大パネルなどがスタジアム内に設置された。このコラボを見に来た人に感想を聞く

選手を応援

試合当日は、あいにくの雨だったが会場は大変賑やかで、フィールドには屋台もたくさん並んでいた。両チームのサポーターがたくさん来ていて、エスパルスのユニホームを着た人や、パルちゃんのコスプレをした人など

のかなり熱狂的なファンも多かった。また、相手チームの名古屋グランパスの熱狂的なファンもいた。そして、私達は試合に観にきた観客にインタビューをしてみた。富士市から来たサポーターは、毎回近所の人や家族でよく応援しているという。選手に向けて、「全身全霊で勝利に向かって頑張ってください。強いチームだと信じているので、これからも諦めずに応援していきます。」と、コメントした。

この日のイベントは「パルちゃんデー」ということで写真撮影会体験ツアーが行われた。清水エスパルスのマスコットキャラクターであるパルちゃんと、名古屋グランパスのグランパスくんと一緒に写真を撮ることができた。また、近くでフィールドも観ることができ、とても貴重

な体験をすることができた。

（中1 鷺巣空）

5月21日土曜日にIAIスタジアムで清水エスパルスVS名古屋グランパスの試合が行われた。そこで3組の観客に次のことをインタビューした。1.観戦に来た回数、2.応援したいと思ったきっかけ。1組目は3名の男子中学生だ。1つ目の質問に対して、1人は1回

だけ、2人は2回、3人は3回、もう1人は3回目、もう1人は10回目と答えた。2つ目の質問に対して、みんなそれぞれサッカーが好きだから応援したくなったとのこと。また、「将来はサッカー選手になることが目標だ。」と話してくれた。

雨にも負けないサポーター魂

5月21日土曜日に、雨の中、IAIスタジアムで清水エスパルス対名古屋グランパスの試合が開催された。あいにくの雨にも関わらず、観客数は約1万人で、スタジアムがたくさんの人で覆われていた。

試合開始前にそれぞれのファンにインタビューをしたところ、試合直前、緊張感が溢れだした頃、オレンジのユニフォームを着た「オレンジウェーブ」、パルちゃんやピカルちゃんがスタジアムを盛り上げた。大音量で流れる音楽に合わせて、フラッグを使ったパフォーマンスを披露した。（中1 根岸初音）



勝負しい、万年2位の時代のときのように、またなつてほしいと思つて熱い応援を続けている。」と話してくれた。3組目は1つ目の質問に対して、IAIスタジアムで試合を見るのは初めてだがトヨタスタジアムでの観戦は20回以上していると答えた。2つ目の質問に対して、サッカーが好きで、学校の近くにトヨタスタジアムがあり、間近で試合を見て迫力に圧倒されたことがきっかけとのことだ。（中1 中田そら）



エスパルスファンの中には、「もう30年も応援しに来ている。またいつかサッカー王国清水に戻って、昔のような試合を見たい。」と話した夫婦がいた。また、グランパスファンの男性2人は、「これまでに数十回は試合を見に来ているが、IAIは初めてだ。今日は2-0で勝つてほしい。」と期待していた。パルちゃんやピカルちゃんのパネルがあるフォトスポットに行くこと、たくさんのファン達が記念に写真を撮っていた。また、この日は「パルちゃんデー」であり、なりのパルちゃんキップが来場者一四〇〇〇名に配布されたため、エスパルスサポーターはその帽子を被って応援した。

試合直前、緊張感が溢れだした頃、オレンジのユニフォームを着た「オレンジウェーブ」、パルちゃんやピカルちゃんがスタジアムを盛り上げた。大音量で流れる音楽に合わせて、フラッグを使ったパフォーマンスを披露した。（中1 根岸初音）

アツい！

エスパルスサポーター

5月21日に清水エスパルスの試合がIAIスタジアムで行われた。両チームのサポーター

1組目は、1人で来ていた女性で、30年間サポーターをしているそうだ。「エスパルスは、まだ下の順位だけど、強いと信じているから、これからも頑張りたい。」と語った。

2組目は、掛川市から来た親子に取材をした。グッズは来るたび買っているそうだ。エスパルスに今後、どうなつてほしいかを聞いた。もっと上の順位で戦ってほしいと語った。だが、がっかりさせるプレイだけは、やめてほしいと語った。

3組目は、部活帰りに来た2人の友達に取材をした。1人は6年、もう1人は4年間サポーターをしているそうだ。2人は30回以上IAIスタジアムで試合を見ていて、エスパルスには今後、優勝を目指して頑張りたいと語った。

家族で来ていた対戦相手の名古屋グランパスのサポーターの方にも取材をした。IAIスタジアムにも何回か来ていて、今回は子供を連れて、埼玉から来たそうだ。夫婦の2人は15年間サポーターをなさっているそうだ。名古屋グランパスの魅力を感じた。このチームは選手とサポーターの一体感が魅力だそう。（中2 松山拓未）

南陵タイムズ

編集・発行
静岡県立清水南高等学校・
同中等部
新聞部
編集長 大場百華
副編集長 名倉花
記者
野上しずく 清水美和
鷲巣空 中田そら
根岸初音 松山拓未
望月颯流
サポート 高校生
宮本和奏 柴崎百花
田邊皓星

VTUBERごっこさんじ伏見ガクさん エスパルス応援ライブに

5月21日スタジアム5月21日を訪れていたエスパルスサポーターの方にお話を伺った。父子で試合観戦に訪れたというその方は、エスパルスの年間シートを購入して毎試合エスパルスの試合を観戦しているという。しかし、エスパルスはどうしても多くの人から高い支持を得ているのだろうか。お二人は、近所で家族みんなが応援できるチームであることがエスパルスの魅力であると語っていた。身近に感じられ、親しみやすいチームであることがエスパルス人気の1つだ。

また、エスパルスのマスコットキャラクターである「パルちゃん」もご存じだろうか。彼は清水エスパルスを盛り上げるために日々サポーターの皆様と共に選手の手を応援している。そんな彼は、毎年行われるリーグのマスコット総選挙にて今年、過去最高順位の5位を達成した。パルちゃんの活躍も、エスパルス人気の理由といえる。取材にお答えいただいたサポーターの方は、エスパルスの選手へ向けて「全身全霊、勝利へ向けて戦ってください！」と真剣なまなざしで選手の皆様にエールを送ってくださいました。今後、エスパルスはどんな飛躍を見せるのかサポーターの方々の期待が高まる。(中2 大場百華)



VTUBERごっこさんじ伏見ガクさん エスパルス応援ライブに



エスパルスをより盛り上げた熱い応援
今回の名古屋グランパス戦では、「2022 J1 18クラブ」と「VTuber パーチャルライブ」グループ「ごっこさんじ」のコラボレーションにて、エスパルス応援ライブとなった「伏見ガクさん」とのスペシャルプログラムが実施された。コラボレーション企画のユニフォームを着用した伏見ガクさんのスタンディと、ネーム・背番号入りのユニフォームが坂の上広場に展示されたり、3:00

さんからエスパルスへの応援メッセージがスタジアムの大型映像装置に流れたり、豪華なコラボレーションが行われた。応援メッセージでは伏見ガクさんの熱い思いがスタジアム全体に響き渡っていた。また、伏見ガク



さんを目当てに現地に訪れる人もおり、坂の上広場には、パルちゃんと伏見ガクさんの写真を撮る多くの人が集まった。写真をとるお客さんにお話を伺うと、「今までスポーツ観戦をする事がなかったが、今回のコラボをきっかけにサッカーに興味を持つことができた。」「コラボをきっかけに現地で初めてのサッカーの試合を見て楽しさを知ることができた。パルちゃんもガクさんも可愛かった。」とこのコラボの良さを話した。伏



地元の名店グルメ

けとなっただろう。飲食ブースに並ぶ魅力あるパ



ン。お昼ごろには飲食ブースが賑わいを見せていた。今回のイベントについては、飲食ブースに出店していた「庵原シユクル」さんにお話を伺った。シユクルは40年ほど続いている老舗のパン屋さんで、普段は庵原地区にある本店で7:00から18:00までお店を開いているそうだ。商品は全て手作りの天然酵母パンで、小さい子どもからお



年寄りの方まで楽しんでもらえるようなパンを売っているという。このイベントにはエスパルスから声をかけてもらったことをきっかけに参加したそうだ。エスパルスのイベントへの出店は、店主のお店創りからの夢だったという。お話を聞かせてくれた店主さんは「やっとなが叶った」と嬉しそうに話していた。イベントでは普段作っていない特別な商品が売れるよう心がけたそうだ。清水の特産物であるマグロを使用した「清水マグロバーガー」や、エスパルスの選手が好きなパンなど、多くの魅力があるパンが売られていた。お

